



図書館のマナーアップにご協力をお願いします！

図書館は、子どもからお年寄りまで多くの方が利用されます。皆さんの貴重な財産である図書館の資料をお互いに気持ちよくお使いいただけるよう、公共のマナーを守ってご利用下さい。

◆資料の取り扱い

- ・図書館の資料は汚したり、壊したり、濡らしたりしないように大切に扱いましょう。
- ・限られた資料を多くの方に活用していただく為、返却期限をお守り下さい。
- ・読み終わった資料は元の場所に戻して下さい。

◆利用のマナー

- ・図書館では多くの方が読書や調べものをしていきますので、大きな声でのおしゃべり等はお控え下さい。
- ・携帯電話の使用は禁止です。
なお、通話は館外でお願いします。



図書館カレンダー ～12月～

日	曜日	中央	犀川	勝山
1	金			
2	土	📖 ①10:30～ ②14:00～	📖	📖
3	日			
4	月		休館日	休館日
5	火	休館日		
6	水			
7	木			
8	金	📖		
9	土	📖	📖 きのこの子	📖 10:30～
10	日			
11	月		休館日	休館日
12	火	休館日		
13	水			
14	木			
15	金			📖
16	土	📖	📖	📖
17	日			
18	月		休館日	休館日
19	火	休館日		
20	水			
21	木			
22	金	📖		
23	土	📖 おひさまの会	📖	📖
24	日			
25	月		休館日	休館日
26	火	休館日		
27	水			
28	木			
29	金			
30	土			
31	日			
年末年始 休館 12/28～1/4				
特設	新年を迎える準備		新しい年に向けて	冬を楽しむ

☆もこもこ
クリスマス
おはなし会
12月9日(土)
14:00～

☆講座
『ミニ門松を
作ろう!』
12月9日(土)
13:30～
サン・グレート
みやこ

ひよこのおはなし会(0～2歳くらい)
10時30分～
犀川 毎月第2土曜のみ
土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
中央・犀川 14時～
勝山 14時30分～

図書館員のおすすめ本

『猫の撮りセツ』



清水 奈緒 (著) エクスナレッジ (2017)
世の中は猫ブームで、沢山の写真集や本が出版されていますが、やっぱりうちの子が一番可愛いと思うのは皆一緒ですよ。この本では「飾りたくなる写真を撮る」ための目線のもらい方やパーツの撮り方等が楽しく載せてあります。腕がアップして、つい撮りすぎてしまうかもです！ [リ]

『僧正殺人事件』 S.S.ヴァン・ダイン (著)

日暮 雅通 (訳) 東京創元社 (2010)

「だあれが殺したコック・ロビン？」マザーグースの唄に合わせて次々に起こる見立て殺人に、探偵ファイロ・ヴァンスが挑む！

江戸川乱歩が称賛し、多くのミステリファンを魅了した作品。最後の最後まで気が抜けません！！ [しっぼ]



『娘に語る人種差別』

タハール・ベン・ジェルーン (著)

松葉 祥一 (訳) 青土社 (2016)

人種差別とは何でしょうか。著者が父親として、10歳の娘・メリエムと話し合います。世界の人種差別事情についての話ですが、決して私たちに関係のない話ではありません。このことについて改めて考えるきっかけになる本だと思います。[K]

『鳥類学者だからって、鳥が好きだと思うなよ』

川上 和人 (著) 新潮社 (2017)



普段お目にかかることのない鳥類学者の実態や鳥の生態が、ユーモアあふれる語り口で書かれたエッセイ。真面目な話の中にも笑えるネタが満載。鳥類学者の研究がこんなにサバイバルなんて知りませんでした！ [YOU]

『マカン・マラン 二十三時の夜食カフェ』

古内 一絵 (著) 中央公論新社 (2015)

深夜しか営業しないカフェ、「マカン・マラン」では、ド派手なおカマ…じゃなくドラッグクイーンのシャルが、悩める人々の身体と心に優しい夜食を作ってくれます。

ちょっと疲れたときに読みたい、
美味しい小説です。 [しっぼ]



『ミミとまいごの赤ちゃんドラゴン』

マイケル・モーパーゴ (作) ヘレン・スティーヴンズ (絵)
おびか ゆうこ (訳) 徳間書店 (2016)



ミミは、家のたきぎ小屋で、赤ちゃんドラゴンを見つけます。ミミの村ではクリスマス・イブにドラゴンを追い払うお祭りを行います。けれど、赤ちゃんドラゴンは言い伝えとは違う印象で…。クリスマスに起こった、心温まるお話です。 [I]

新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。

ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

- 『駄犬道中こんぴら埋蔵金』 土橋章宏(著) 小学館
- 『キラキラ共和国』 小川糸(著) 幻冬舎
- 『クリスマスを探偵と』 伊坂幸太郎(著) 河出書房新社
- 『たゆたえども沈まず』 原田マハ(著) 幻冬舎
- 『ナックルな三人』 ねじめ正一(著) 文藝春秋
- 『忘れる女、忘れられる女』 酒井順子(著) 講談社
- 『鳥獣戯画』 磯崎憲一郎(著) 講談社
- 『おめでたい女』 鈴木マキコ(著) 小学館
- 『ヴェネツィア便り』 北村薫(著) 新潮社
- 『光の犬』 松家仁之(著) 新潮社
- 『物語と歩いてきた道 インタビュー・スピーチ&エッセイ集』 上橋菜穂子(著) 偕成社

～その他～

- 『邪気を落として幸運になるランドリー風水』 北野貴子(著) 青春出版社
- 『逆説の日本史 23 明治揺籃編』 井沢元彦(著) 小学館
- 『いちばんわかりやすい確定申告の書き方 2018年版』 土屋裕昭(監修) ダイヤモンド社
- 『美しい海の浮遊生物図鑑』 若林香織(著) 文一総合出版
- 『対岸のヴェネツィア』 内田洋子(著) 集英社
- 『不都合な真実 2』 アル・ゴア(著) 実業之日本社
- 『ワクチン副作用の恐怖』 近藤誠(著) 文藝春秋
- 『服部幸應の知っておいしいだし事典』 服部栄養 専門学校(監修) 実業之日本社